

調査した内容成分について、下表のようにとりまとめると、アレルギー物質や添加物など、表示をする際に役に立ちます。

## 内容成分一覧票

記入例

食品名: つゆ

原産国: 中国

製造者〇〇有限公司(〇〇省〇〇市)

原材料名		配合比率	副原材料	アレルギー物質								GMO		添加物					
原文	邦文			小麦	卵	乳	そば	落花生	えび	かに	その他	有	無	用途	日本での使用の可否 <sup>*1</sup>	使用基準の適否 <sup>*2</sup>			
soy sauce	しょうゆ	60%	大豆									大豆		○					
			小麦	○															
			食塩																
			調味料(アミノ酸等)												調味料	○	○		
			安息香酸												保存料	○	○		
sugar	砂糖	25%																	
mirin	みりん	5%	もち米																
			米																
			米こうじ																
			醸造用アルコール																
mizuame	水あめ	3%																	
fructose	果糖	2%																	
dried mackerel	さば節	1%										さば							
dried bonito	鰹節	1%																	
dried kelp (tangle)	昆布	1%																	
vinegar	醸造酢	1%																	
alcohol	アルコール	0.80%																	
amino acids	アミノ酸等	0.10%														調味料	○	○	
potassium sorbate	ソルビン酸K	0.03%														保存料	○	○	
powdered stevia	ステビア(製剤)	0.10%	ステビア粉末													甘味料	○	○	
wheat flour			小麦粉	○															

使用されている添加物は、日本で使用が認められているか、また、使用が認められていても、使用基準が定められている場合は、対象食品であるか、使用量は基準に合致しているかをチェックします。

添加物製剤は、食品素材を配合している場合があります。小麦粉など、アレルギー物質の有無について、注意しておきます。

\*1: 日本で使用が認められている添加物かどうか \*2: 日本の使用基準(対象食品、使用量の上限値)に適合しているか

同一ラインでのアレルギー物質のコンタミネーションの有無	小麦 \ 卵	乳	そば	落花生	えび	かに	無
-----------------------------	--------	---	----	-----	----	----	---

製造元工場について、同一ラインでのアレルギー物質のコンタミネーションについて、調査した結果を記載します。

その他・・・表示が勧められているアレルギー物質の対象品目  
あわび、いか、いくら、オレンジ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、さけ、さば、大豆、鶏肉、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン、バナナ